

第37回日釣連グレ釣りトーナメント大会 3位 兵庫県釣連盟 加藤 寿之



6月初旬の梅雨グレ時、兵庫県釣連盟の代表として小雨降る宇和島での大会に参加させて戴きました。

初日は天候がすぐれず沖磯は使用できないとの事、湾内の防波堤での予選会と成りました。

当方としては初日から磯上りのトーナメント方式はかなりキツいなあと思っておったので胸を撫で下ろした次第です。

40数名の予選会でしたので予選落ち覚悟でしたが運良く勝ち上がる事が出来、まずまずの釣果でした。



湾内とはいえ流石宇和島の波止 40 センチを超えるグレも顔を見せ魚影の濃さに驚きました。



翌日は昨日と打って変わってむせ返るような暑さと湿気、長い1日が切って落とされました。

8名によるトーナメントのスタートです。幸いにしてサポートに付いてくれた次の時代を担う兵庫の若きエース新開君のサポートも良く準々決勝を勝ち上がる事が出来ました。

いよいよ準決勝でしたが、身体が優れない事に気付き頭がボーッとし撒き餌も打てないしサポーターの心配する声掛けも頭に入って来ない状況でした。

磯の上に立つのがやっとの状況で試合が終わる事ばかり考えておりました。



結果、検量もサポーターに任せて、決勝戦の観覧もできず船頭さんに頼んで民宿の水風呂に一直線の体で退散となりました。

自身の年齢、体調を考え反省する事しきりの1日でした、トホホ。とはいって、夜の懇親会は各県連の会長、役員の皆様、大会に参加された皆様と楽しい夜を過ごすことができましたし、表彰式には何とか参加する事が出来ました。



来春の和歌山で行われるチヌのトーナメントにも幸にして駒を進めること事が出来ました。

次回こそ体調を整えリベンジを果たしたいと思います



大会運営に関わった全ての役員、選手の皆様お疲れ様でした。有り難う御座いました。